

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。

メルマガ 素形材（第319号） ☆★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
一般財団法人 素形材センター URL <http://sokeizai.or.jp>

平成30年度「素形材産業優良従業員表彰」受賞候補者募集中!!

《応募締切:8月31日》

この表彰は、素形材企業の優秀な従業員の功績をたたえ、平素の労苦に報いるための表彰です。技術、技能、又は事務処理が優秀な方であって、品質・生産性向上などに貢献があった方や、勤続年数20年以上を業務に精励され一般従業員の模範となっている方を表彰します。

詳細は下記をご覧ください。

http://sokeizai.or.jp/japanese/topics/sokeizai_award2018.html#emp



↑クリックで募集案内がダウンロードいただけます。

○米国が保護主義政策を強める中、米国を除く環太平洋経済連携協定（TPP）参加11か国の新協定「TPP11」の関連法案が参議院で可決・成立しました。新協定は国会承認されており、これで国内手続きは完了したことになります。新協定は参加11か国の過半数6か国が国内手続きを終えると発効します。年内にも、世界のGDPの13%、貿易額の15%を占める自由貿易圏が実現します。アジアの成長を取り込むチャンスは更に拡大し、世界に台頭してきている保護主義に対する警告にもなります。特に、米国に対してはTPP11の結束で、自由貿易推進に大きな影響力を持てることとなります。市場の大きさからは、中国、インドも含めた東アジア地域包括的経済連携（RCEP）を期待する声もありますが、まず、TPPで信頼できる同胞と高度な自由化を実現していくことが重要と思います。

○「TPP11」の関連法案成立と同じ日に、政府が最重要法案と位置づけていた働き方改革法案も可決・成立しました。残業時間の上限規制、同一労働同一賃金、脱時間給制度の導入など、デジタル革命などの変革期において、新しい時代にあった労働慣行に転換を促すものです。経営者には“これまでの慣行”でなく、“新しい慣行”の構築が期待されています。

○2018年版ものづくり白書では、大規模な環境変化に伴って、経営者が持つべき4つの危機感が強調されています。すなわち、人材の量的不足と質的变化へ対応

できていないおそれ、従来の「強み」が変革への足かせとなるおそれ、デジタル化等の大変革期を認識できていないおそれ、非連続的な変革の必要性を認識できていないおそれ の4つです。白書には、対応策として、参考となる先進事例を多く紹介していますが、当然、ケースは様々で、共通の処方箋ではありません。大切なことは、成功事例を運が良かったとして見るのではなく、時代の流れを見極め、対応策を考えて実践すること、そしてその検討過程ではないかと思えます。デジタル化で経済社会は大きく変化しています。新しいビジネスモデルが次々と生まれる一方で、変革に対応できていない大企業が危機に直面しています。素形材企業の皆様も自らの「強み」を過信することなく、果敢に変革に取り組んでいただきたいと思います。素形材センターはそうした元気な企業を応援しています。

○メルマガ 素形材は、今回で、第319号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を編集部にご紹介・ご連絡ください。
メルマガ素形材は登録していただければどなたにも無料で配信しています。

◆◇ 本号の目次 ◇◆

●素形材センター事業トピックス

1. 素形材技術研修講座「銅合金鋳物の生産技術(東京開催)」 New★
2. 素形材技術セミナー
「アルミニウム合金ダイカスト・鋳物の高品質化と不良・欠陥防止技術」 New★
3. 素形材技術研修講座「鋳鉄の基礎と応用」締切迫る！！
4. 素形材技術研修講座「鋳鋼の生産技術(東京開催)」
5. 素形材技術研修講座「鋳型の生産技術(名古屋開催)」
6. 素形材技術セミナー「鋳物砂の現状とこれから」
7. 「第56回素形材産業優良従業員」表彰の受賞候補者募集のご案内
8. 月刊誌「素形材」2019年1月号特集掲載原稿募集のご案内 New★

●素形材センター出版物情報

1. 月刊誌「素形材」7月号 New★

●素形材業界関連ー募集・トピックスー

1. 塑性加工技術セミナー「はじめての塑性力学(準備編・基礎編・応用編)」
【日本塑性加工学会】
2. 2018年度 JCOM 若手シンポジウム参加募集 【日本材料学会】
3. 第13回エコバランス国際会議 【日本 LCA 学会】

●素形材産業政策関連ートピックス・募集等

1. 統計 【経済産業省】 New★
2. 「AI・データの利用に関する契約ガイドライン」を策定・公表
【経済産業省】

- | | |
|--|---------------|
| 3. 「生産性向上特別措置法」が施行されました | 【経済産業省】 |
| 4. 「平成 29 年度ものづくり白書」の公表 | 【経済産業省】 |
| 5. 下請等中小企業の取引条件の改善状況調査結果を公表 | 【中小企業庁】 |
| 6. 2018 年版中小企業白書・小規模企業白書の公表 | 【中小企業庁】 |
| 7. 自動車産業におけるモデル利用のあり方に関する研究会今後の方針
『SURIWASE2.0 の深化』をとりまとめ公表 | 【経済産業省】 |
| 8. 平成 30 年度税制改正解説パンフレット公表 | 【中小企業庁】 |
| 9. 「未来志向型の取引慣行に向けて」に関するフォローアップ調査結果公表 | 【経済産業省】 |
| 10. 下請取引の適正化等について | 【経済産業省・中小企業庁】 |
| 11. 事業承継について | 【中小企業庁】 |

■□■素形材センター事業トピックス■□■

1. 素形材技術研修講座「銅合金鋳物の生産技術(東京開催)」 New★

素形材技術研修講座では、「銅合金鋳物の生産技術(東京開催)」の募集をいたします。以下に開催の概要を記載しております。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

- 日時 平成 30 年 9 月 10 日(月)～12 日(水) 3 日間
 ■場所 (座 学) 機械振興会館 地下 3 階 B3-1 号室
 (工場見学) 中島合金(株)

■プログラム

9 月 10 日(月)

- ・銅合金鋳物の諸特性概論(状態図解説を含む)
- ・銅合金の溶解技術
- ・生型鋳造とその特徴

9 月 11 日(火)

- ・自硬性鋳型とその特徴
- ・鋳造方案の考え方と凝固シミュレーション
- ・銅合金鋳物の鋳造欠陥とその対策

9 月 12 日(水)

- ・銅合金鋳物の品質管理と検査
- ・工場見学 中島合金(株)

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

http://www.sokeizai.or.jp/japanese/seminar/document/H30_0910_12_Tokyo.doc

■技術セミナー/技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。

<http://sokeizai.or.jp/japanese/seminar/index.html>

2. 素形材技術セミナー

「アルミニウム合金ダイカスト・鋳物の高品質化と不良・欠陥防止技術」

～更なる軽量化の追求～

New★

素形材技術セミナーでは、「アルミニウム合金ダイカスト・鋳物の高品質化と不良・欠陥防止技術」の募集をいたします。以下に開催の概要を記載しております。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日時 平成30年11月27日(火) 10:00～16:50

■場所 機械振興会館地下3階 研修1号室 東京都港区芝公園3-5-8

■プログラム

1. これからのアルミニウム合金ダイカスト・鋳物に求められる姿
日産自動車(株) 神戸洋史氏
2. アルミニウム合金ダイカストの生産ラインでの破断チル層混入評価方法と
車体用非熱処理合金ダイカストの開発
早稲田大学 吉田 誠氏
3. 溶湯品質を向上させる定量化手法
(株)大紀アルミニウム工業所 大城直人氏
4. 品質工学を活用した不良対策, 改善事例
日産自動車(株) 西野真司氏
5. 鋳物関係欠陥事例と対策
日軽エムシーアルミ(株) 北岡山治氏
6. ダイカストの不良欠陥対策と高品質化技術
(株)アーレスティ 武田 秀氏
7. 総合質疑
司会 日軽エムシーアルミ(株) 北岡山治氏
出席講師 全 員(予定)

3. 素形材技術研修講座「鋳鉄の基礎と応用(神戸開催)」締切迫る！！

素形材技術研修講座では、「鋳鉄の基礎と応用」の募集をいたします。以下に開催の概要を記載しております。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日時 平成30年7月30日(月)～8月3日(金) 5日間

■場所 (座 学) 兵庫県立工業技術センター 研究本館2階 セミナー室
神戸市須磨区行平町3-1-12

(8月3日は、尼崎リサーチ・インキュベーションセンター2階 研修室1)

■プログラム

7月30日(月)

第1部 鋳鉄の材質及び基礎技術

- ・ねずみ鋳鉄の材質と用途
- ・球状・CV黒鉛鋳鉄の材質と用途

- ・合金鑄鉄の材質と用途

7月31日(火)

第2部 鑄鉄溶解の基礎

- ・鑄鉄溶湯の性状
- ・誘導炉溶解の実際
- ・キュポラ溶解の実際

8月1日(水)

第3部 造型技術の基礎

- ・生型造型法
- ・自硬性鑄型（無機系と有機系）と鑄型材料
- ・消失模型鑄造法

8月2日(木)

第4部 鑄造方案・欠陥対策・仕上げの基礎

- ・鑄仕上げの現状と動向
- ・鑄造方案の考え方
- ・鑄造欠陥とその防止対策

8月3日(金)

第5部 材質管理と検査入門

- ・材質管理の基礎
- ・施設見学および材料評価実習 （一財）近畿高エネルギー加工技術研究所

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

http://sokeizai.or.jp/japanese/seminar/document/H30_0730_0803_Kobe.doc

■センターの技術セミナー/技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。

<http://sokeizai.or.jp/japanese/seminar/index.html>

4. 素形材技術研修講座「鑄鋼の生産技術(東京開催)」

素形材技術研修講座では、「鑄鋼の生産技術(東京開催)」の募集をいたします。以下に開催の概要を記載しております。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日 時 平成30年10月1日(月)～5日(金) 5日間

■場 所 (座 学) 機械振興会館地下3階 B3-2号室
(工場見学) 昭和電気鑄鋼株

■プログラム

10月1日(月)

- ・炭素鋼鑄鋼の材質特性、鑄鋼の溶解及び精錬技術
- ・低合金鋼鑄鋼の材質特性、製造技術及び製品用途

10月2日(火)

- ・耐食鋼鑄鋼の材質特性、製造技術及び製品用途
- ・耐熱鋼鑄鋼の材質特性、製造技術及び製品用途

10月3日(水)

- ・耐摩耗鋼鑄鋼の材質特性、製造技術及び製品用途
- ・鑄鋼品の鑄造方案の基礎と鑄型概論

10月4日(木)

- ・鑄鋼品の鑄造方案演習
- ・鑄鋼品の後工程と品質管理

10月5日(金)

- ・工場見学 昭和電気鑄鋼(株)

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

http://www.sokezai.or.jp/japanese/seminar/document/H30_1001_05_Tokyo.doc

■技術セミナー/技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。

<http://sokezai.or.jp/japanese/seminar/index.html>

5. 素形材技術研修講座 「鑄型の生産技術（名古屋開催）」

素形材技術研修講座では、「鑄型の生産技術（名古屋開催）」の募集をいたします。以下に開催の概要を記載しております。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日時 平成30年12月10日(月)～12日(水) 2.5日間

■場所 12月10、11日 ウィンクあいち 会議室1109号室
12月12日午前 トヨタ自動車(株)明知工場

■プログラム

平成30年12月10日(月)

- ・生型造型法概論
- ・模型設計
- ・特殊鑄型概論

平成30年12月11日(火)

- ・生型造型ラインとその設備
- ・鑄物工場の環境問題

平成30年12月12日(水)午前

- ・工場見学 トヨタ自動車(株)明知工場

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

https://sokeizai.or.jp/japanese/seminar/document/H30_1210_12_Nagoya.doc

■技術セミナー/技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。

<http://sokeizai.or.jp/japanese/seminar/index.html>

6. 素形材技術セミナー「鋳物砂の現状とこれから」

～鋳物砂の現状とこれからの鋳型の方向性を考える～

素形材技術セミナーでは、「鋳物砂の現状とこれから」の募集をいたします。以下に開催の概要を記載しております。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

●日 時 平成 30 年 8 月 24 日(金) 10:00～17:50

●場 所 機械振興会館地下3階 研修1号室 東京都港区芝公園 3-5-8

●プログラム

1. 挨拶

(公社)日本鋳造工学会 佐藤 和則 氏

2. 人工砂の現状と課題

山川産業(株) 川上 学 氏

3. 水ガラス系無機自硬性鋳型の強度と硬化特性

関西大学 丸山 徹 氏

4. 有機鋳型および無機鋳型と砂の役割

ASK ケミカルズジャパン(株) 間瀬 和行 氏

5. 中子造型技術と砂

(一社)日本鋳造協会 鈴木 伸二 氏

6. 生型とベントナイトの特性

元 北海道大学大学院 鈴木 啓三 氏

7. 生型造型技術の課題と動向

新東工業(株) 橋本 邦弘 氏

8. 砂・鋳型における欠陥観察とその対策

(株)ツチヨン産業 黒川 豊 氏

9. 総合質疑

司会 (公社)日本鋳造工学会 佐藤 和則 氏

出席講師 全 員(予定)

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

<http://sokeizai.or.jp/japanese/seminar/2018/180824.html>

■センターの技術セミナー/技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。

<http://sokeizai.or.jp/japanese/seminar/index.html>

7. 「第 56 回素形材産業優良従業員」表彰の受賞候補者募集のご案内

当センターでは、11月の素形材月間事業の一環として表彰いたします「素形材産業優良従業員表彰」の募集を今年も開始いたしました。

本表彰は、素形材関係企業の従業員で、技術、技能、又は事務処理が優秀であつて、品質・生産性向上など社業の発展に貢献された方や、勤続年数 20 年以上で業務に精励され一般従業員の模範となっている方々の功績をたたえ、平素のご労苦に報いるとともに社員の士気高揚を図り、もって我が国素形材産業の発展に寄与することを目的としています。おかげさまで、今年度は第 56 回目を迎え、素形材業界において伝統ある表彰として定着しております。

つきましては、本表彰の趣旨をご理解いただき、ふさわしい候補の方を是非ともご推薦ください。

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

http://sokeizai.or.jp/japanese/topics/sokeizai_award2018.html#emp

【応募書類提出期限】

平成 30 年 8 月 31 日(金)

【問合せ先】

(一財)素形材センター 業務部

TEL : 03-3434-3907 E-mail: gyoumu@sokeizai.or.jp

8. 月刊誌「素形材」2019 年 1 月号特集 掲載原稿募集のご案内

New★

月刊誌「素形材」2019 年 1 月号に特集「わが社の素形材技術最前線」を今年度も企画しました。

本特集では、自社で開発（他機関との共同も含む）あるいは実用化された素形材技術や素形材製品をご紹介します。貴技術や製品を需要業界および素形材関連業界、さらには広範囲な研究者・技術者に広く知っていただき、連携を図り、貴社事業の強化・拡大に繋がるきっかけになればと考えております。

◇掲載の仕様は 1 テーマ・ 1 ページ（図表、写真含む）で、 1 社 3 テーマまで掲載できます。

◇応募締切は 10 月末日です（事前に応募テーマはお知らせください）。

※原稿締切日につきましては、可能な限り貴社ご都合にあわせさせていただきます。

◇また本特集の掲載を経由して、次年度の素形材産業技術賞へのご応募も可能です。素形材センターが応募書類の作成をお手伝いします。

【応募方法】

応募方法の詳細・応募用紙等は、下記をご覧ください。

<http://sokeizai.or.jp/japanese/publish/kokuchi2019.html>

【お問合せ・原稿提出先】

■□■素形材センター出版物情報■□■

1. 月刊誌「素形材」7月号 (Vol. 59, No. 7)

New★

<主な内容>

◆特集 高能率化・高付加価値化のためのものづくり改革

- ◇ものづくりに関する IoT 甲南大学 長坂悦敬
- ◇ドイツが考える鍛造版インダストリー4.0 日産自動車(株) 藤川真一郎
- ◇プレス製造ラインのサイバーフィジカル化と動的最適化生産の取組み
(株)レクサ・リサーチ 中村昌弘
- ◇金型における IoT 活用事例 (株)アデック 久野拓律
- ◇コネクテッド・インダストリーズ時代の素形材経営
(一財)素形材センター中野智香子

◆政策 TREND

素形材「お隣さん連携」プロジェクト座談会

～外国人材活用と海外需要開拓および海外展開に関して～

座談会・モデレータ:

日本金属熱処理工業会 会長/株メタルヒート 代表取締役 原 敏城

キーノートスピーカー:

(株)栄鑄造所 代表取締役 鈴木隆史

座談会・参加者:

八王子フューチャーアソシエーション (HFA)

(株)アトム精密 代表取締役 一瀬康剛

(株)テック 代表取締役 中原綱一郎

(株)ヒューマン・ライフ 代表取締役 新谷文彦

(有)伸栄プラスチック 専務取締役 近藤 学

(有)岩沢プレス工業 代表取締役 岩澤旭

(有)和多屋 代表取締役社長 今井広和

(一社)日本鑄造協会

石川可鍛製鉄(株) 代表取締役社長 塩谷栄治

日本金属熱処理工業会

(株)タマネツ 代表取締役社長 玉木寛之

(株)メイネツ 代表取締役社長 林 宏忠

◆TOPICS

◇「特別講義」第4回

南部鉄器物語 その1 南部鉄瓶の伝承的製作技法

岩手大学鑄造技術研究センター 堀江 皓

◇Euroguss2018 視察の報告

(一社)日本ダイカスト協会 浅田 穰

7月号のご購入はメールにて gyoumu@sokeizai.or.jp へお申し込みください。

既刊の素形材は下記よりお申込みいただけます。

■□■ 素形材業界関連一募集・トピックスー ■□■

1. 第 230 回塑性加工技術セミナー 【日本塑性加工学会】

「はじめての塑性力学（準備編・基礎編・応用編）」

- ◆日 時：8月21日（火）～8月23日（木）
- ◆会 場：東京都立産業技術高等専門学校 品川キャンパス
- ◆定 員：70名（定員になり次第締切）
- ◆申込方法：学会ホームページ <http://www.jstp.or.jp>
【行事のご案内】のページよりお申し込みください。参加券，請求書等
をお送りします。

2. 2018年度 JCOM 若手シンポジウム参加募集 【日本材料学会】

- ◆会 期：8月29日（水）～30日（木）
- ◆会 場：箱根町総合保健福祉センターさくら館
- ◆定 員：40名
- ◆講演申込締切：7月27日（金）
聴講のみをご希望の方は，8月3日（金）までに下記お問い合わせ先までご連絡
をお願いいたします。
- ◆問合せ先：公益社団法人日本材料学会「JCOM 若手シンポジウム」係
TEL:075-761-5321 E-mail:JCOM2018wakate@jsms.jp

詳細は下記サイト行事予定をご覧ください。

<http://www.jsms.jp/>

3. 第 13 回エコバランス国際会議 【日本 LCA 学会】

- ◆会期：10月9日～12日
- ◆会場：KFC Hall & Rooms (国際ファッションセンター)
東京都墨田区横網 1-6-1
- ◆問合せ先：第 13 回エコバランス国際会議 事務局
TEL: 045-228-7696 E-Mail: ecobalance2018@ilcaj.org

詳細は下記をご覧ください。

<http://www.ecobalance2018.org/>

■□■素形材産業政策関連一トピックス・募集等■□■

1. 統計

【経済産業省】New★

● 鉱工業生産・出荷・在庫指数(5月速報)

New★

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html#cont5>

● 経済産業省生産動態統計(5月速報)

New★

http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.htm
↓

● 特定サービス産業動態統計(4月分)

New★

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/tokusabido/index.html>

● 金属加工統計調査(4月分)

<http://www.meti.go.jp/statistics/sei/kinzoku/index.html>

● 鉄鋼生産内訳(平成29年報)

New★

<http://www.meti.go.jp/statistics/sei/tekkousei/index.html>

● 鉄鋼需給動態統計調査(平成29年報)

New★

<http://www.meti.go.jp/statistics/sei/tekkouzyu/index.html>

● 中小企業景況調査報告書(平成30年4～6月期)

New★

<http://www.chusho.meti.go.jp/koukai/chousa/keikyo/index.htm>

2. 「AI・データの利用に関する契約ガイドライン」を策定・公表

【経済産業省】

経済産業省は、民間事業者等が、データの利用等に関する契約やAI技術を利用するソフトウェアの開発・利用に関する契約を締結する際の参考として、契約上の主な課題や論点、契約条項例、条項作成時の考慮要素等を整理した「AI・データの利用に関する契約ガイドライン」を作成し、あわせて、本ガイドライン(案)に対する意見募集の結果を取りまとめ公表しました。

詳細については、下記をご確認ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2018/06/20180615001/20180615001.html>

3. 「生産性向上特別措置法」が施行されました

【経済産業省】

この法律では、1. プロジェクト型「規制のサンドボックス」制度の創設、2. データの共有・連携のためのIoT投資の減税等、3. 中小企業の実産性向上のための設備投資の促進について規定されています。

近年、IoTやビッグデータ、人工知能など、ICT分野における急速な技術革新の進展により、産業構造や国際的な競争条件が著しく変化しています。こうした

変化に対応し、世界に先駆けて「生産性革命」を実現させるべく、昨年12月に「新しい経済政策パッケージ」が取りまとめられ、この中で、2020年までを「生産性革命・集中投資期間」とし、あらゆる政策を総動員することとしていることを受け、生産性向上特別措置法により、我が国産業の生産性を短期間に向上させるために必要な支援措置が講じられます。

詳細については、下記をご確認ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2018/06/20180606001/20180606001.html>

4. 「平成29年度ものづくり基盤技術の振興施策」(ものづくり白書)の公表 【経済産業省】

今回のものづくり白書のポイント

製造業を取り巻く大規模な環境変化の中で、経営者が共通認識として持つべき4つの危機感を「総論」として明確に位置づけられています。

人材の量的不足に加え質的な抜本変化に対応できていないおそれ
従来「強み」と考えてきたものが、変革の足かせになるおそれ
経済社会のデジタル化等の大変革期を経営者が認識できていないおそれ
非連続的な変革が必要であることを認識できていないおそれ

その上で、我が国製造業の主要課題に対する対応の方向性として以下について論じられています。

対応策(1)：現場力の維持・強化、デジタル人材等の人材育成対策
対応策(2)：新たな環境変化に対応した付加価値向上

経済産業省が執筆した第1部第1章では、「我が国製造業が直面する課題と展望」と題して、人手不足下での生産性向上に向け、現場力再構築や品質保証体制強化のための経営力の重要性や、価値創出に向けた Connected Industries の推進の重要性等について論じられています。

詳細については、下記をご確認ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2018/05/20180529001/20180529001.html>

5. 下請等中小企業における取引条件の改善状況調査結果を公表【中小企業庁】

中小企業庁は、下請等中小企業の取引条件の改善に向けた取組の浸透状況や事業者間の取引状況を把握するための調査を行い、この度、その結果をとりまとめ公表しました。

対象事業者：66,600社、製造業、サービス業、建設業、卸・小売業の事業者、
調査期間：平成30年1月～平成30年3月、回収率：24.8%16,484社

詳細については、下記をご確認ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/2018/180605Shitaukechousa.ht>

6. 2018年版中小企業白書・小規模企業白書の公表 【中小企業庁】

2018年版白書では、アンケート調査結果に併せて、生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者の事例を豊富に紹介しています（昨年の倍以上となる113の事例を紹介）。中小企業・小規模事業者に生産性向上に向けたヒントを提供することを目指す実践的な内容となっています。

詳細については、下記をご確認ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2018/04/20180420001/20180420001.html>

7. 自動車産業におけるモデル利用のあり方に関する研究会今後の方針
『SURIWASE2.0の深化』をとりまとめ公表 【経済産業省】

経済産業省は、「自動車産業におけるモデル利用のあり方に関する研究会」での議論を踏まえて、企業間のすりあわせ開発を、実機を用いずバーチャル・シミュレーションで開発を行う手法（MBD）により高度化する「SURIWASE2.0」を深化させるための今後の方針「SURIWASE2.0の深化」をとりまとめ公表しました。

詳細については、下記をご確認ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2018/04/20180404003/20180404003.html>

8. 平成30年度税制改正(中小企業・小規模事業者関係)解説パンフレット公表
【中小企業庁】

中小企業庁は、平成30年度の税制改正の事業承継税制が抜本的に拡充のほか、新規設備投資の固定資産税が3年間最大ゼロとなる特例の創設など、中小企業の企業活動を幅広く支援する税制措置について、改正の概要や措置の内容、適用要件等を、中小企業・小規模事業者の方々向けに分かりやすく解説したパンフレットを作成し公表しました。

詳細については、下記をご確認ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/zeisei/2018/180330zeiseikaisei.htm>

9. 「未来志向型の取引慣行に向けて」に関するフォローアップ調査結果を公表
【経済産業省】

経済産業省は、平成28年9月に公表した「未来志向型の取引慣行に向けて（世耕プラン）」に基づき、各業界団体において策定された自主行動計画に関する団体のフォローアップ調査結果を中小企業庁がとりまとめを行い公表しました。

詳細は、下記をご覧ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2017/12/20171221004/20171221004.html>

10. 下請取引の適正化等について 【経済産業省・中小企業庁】

以下をご覧ください！

◆下請適正取引等の推進のためのガイドライン公表

素形材ガイドラインを含む、下請事業者の皆様方と親事業者との間で適正な下請取引が行われるよう、国が策定したガイドラインを公表しています。

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/guideline.htm>

◆「未来志向型・型管理の適正化に向けたアクションプラン」を公表

経済産業省・中小企業庁は、自動車・素形材業界における公正な取引環境の実現に向けて、平成29年1月以降、「型管理（保管・廃棄等）における未来志向型の取引慣行に関する研究会」（座長：神奈川大学法学部 細田孝一教授）を開催し、「未来志向型・型管理の適正化に向けたアクションプラン」を取りまとめ公表しています。

<http://www.meti.go.jp/press/2017/07/20170724001/20170724001.html>

◆型管理アクションプラン取組みのための「型管理台帳・型廃棄業務フロー・廃棄申請書等」の雛形を公表

経済産業省が、型管理アクションプランの実行性を高め、企業の取組を加速化させるため、経済産業省が、型の管理台帳、型廃棄に向けた標準的な業務フロー（チェックシート）、業務フロー図、型廃棄・返却申請書・通知書（共通フォーマット）の雛形を作成し公表しています。

http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/sokeizai/katakanritekiseika.html

◆下請等中小企業の価格交渉力強化支援事業の実施

価格転嫁など取引条件の改善が進まず厳しい状況にある下請等中小企業の価格交渉力強化を支援するため、価格交渉サポート事業「個別相談」及び「価格交渉サポートセミナー」を実施しています。また、平成28年度の個別相談内容をまとめた「価格交渉サポート事業個別相談事例集」を作成し公表しています。

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/2017/170403support.htm>

1 1. 事業承継について

【中小企業庁】

以下をご覧ください！

◆「円滑な事業承継のための3ステップ」(事業承継リーフレット)の作成・公表

【中小企業庁】

中小企業庁は、中小企業の皆様の営む事業をしっかりと次世代に引き継いでいただけるよう、事業承継のステップに応じた支援を紹介する、リーフレットを作成し公表しました。

<http://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/shoukei/2018/180403shoukei.htm>

◆中小企業の「事業承継5ヶ年計画」の策定・公表

【中小企業庁】

中小企業庁は、中小企業経営者の高齢化の進展等を踏まえ、地域の事業を次世代にしっかりと引き継ぐとともに、事業承継を契機に後継者がベンチャー型事業承継などの経営革新等に積極的にチャレンジしやすい環境を整備するため、今後5年程度を事業承継支援の集中実施期間とする「事業承継5ヶ年計画」を策定し公表しました。

<http://www.meti.go.jp/press/2017/07/20170707001/20170707001.html>

◆事業承継マニュアルの公表

【中小企業庁】

事業承継計画の立て方や後継者の育成方法、その他事業承継に伴う課題と対策について分かりやすく解説した「事業承継マニュアル」を作成しました。

<http://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/shoukei/2017/170410shoukei.htm>

■「メルマガ素形材」は、隔週で発行致します。

次回をお楽しみに！ [メルマガ素形材 No.320 2018/7/19 配信予定]

■「素形材業界関連—募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、

「1. 件名 2. 主催者名 3. 概要 4. HPリンク先」

を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。

■登録内容の変更、配信停止希望はこちらから

<https://sokeizai.or.jp/mailmag/index.html>

■お問い合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらから

gyoumu@sokeizai.or.jp

■発行元：〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3階 301号室

TEL：03-3434-3907 FAX：03-3434-3698 <http://sokeizai.or.jp/>

□■★□■ 一般財団法人 素形材センター ■□★■□ No.319 2018/7/5
